

三八地方を平和行進し岩手県へバトン 署名への賛同大きく広がる

三八の2011年平和行進は9日から11日まで行われた。
9日は三八教育会館から、上十三地区と合同行進し、市民広場の引継集会に132人が参加した。

上十三行進団の舩甚英文さんは、「福島原発事故後の今年は自治体の対応が違う。横浜町と六ヶ所村から、文書で依頼した核兵器全面禁止のアピール署名への賛同が寄せられた」と報告した。

全国通し行進者の竹田昭彦さんは、戦争で父親をなくしたことを語りつつ、「日本海コースの予定を変更し、被災地となった太平洋コースを行進することにした。最初の仕事が八戸港での埋め立てだったこともあり、感慨深い」と挨拶した。

小林市長からは、「当市は、昨年11月に平和市長会議の加盟都市として認定を受け…核兵器廃絶に向けて取り組んでおります」との言葉が寄せられた。秋山議長からは、「平和行進への敬意と平和都市宣言自治体として、市民が安心して暮らせる社会と世界恒久平和の実現に向けて鋭意努力していく」旨の言葉が寄せられた。最後にうみねこ合唱団のリードで「原爆を許すまじ」を歌った。

2日目は市民広場から司法センターまで行進した。

南部町は議会開会中のように懇談できなかったが賛助とペナントの協力があつた。

三戸町は黄金橋から行進。三戸町で副町長と懇談。和やかに、平和行進のこと、町のことを話し合った。議会事務局で、町議15人中12人、八割の議員の署名の賛同が得られた。やはり、地域レベルの変化が生じているのだと思う。

田子町では懇談はできず、賛助とペナント。行進団解散後、宣伝カーは階上町へと走った。役場で賛助とペナント協力、町長、議長の署名をいただいた。

3日目、6月11日、三八教育会館を17人で出発。五戸町行進では手を振る人もあつた。新郷では役場まで歩いた。

金田一温泉駅前では、青森県の行進団であることを強調したかったので、テープはやめてマイクを握った。駅前には予想より多い出迎えの人たちが並び、感激で声が震えた。

引継集会では、日本原水協から8人、横須賀からの参加者もあり、びっくりした。盛り上がった集会となり、通し行進者の竹田さんとはお別れのあいさつを交わせなかったが、12日にメールをいただき、お礼と励ましの返信をした。

(記：新岡)

ご冥福をお祈りします

葛西 秀昭さん

5月15日逝去(66歳)

活 動 予 定

6月25日(土) 八戸医療生協総代会

26日(日) カラオケを楽しむ会(多喜)2時～、500円

28日(火) うみねこ班会

7月 3日(日) 県母親大会(江陽中)

6日(水) 第1回三役会議(組合事務所)

7日(木) 第1回執行委員会(組合事務所)

9日(土) 地労連大会 6・9行動

13日(水) 世界大会学習会

22日(金) 県本部定期大会

三八教育会館から引き継ぎ集会
に向かう行進団(長根公園脇)



阿部耕一さんと年金の基礎を学びましょう 《息子と父の問答編》 第8回 国民年金第3号って何のこと

息子 主婦の年金って難しそうだね。第3号って何？

父 旦那さんが厚生年金に加入している場合、その奥さんを第3号被保険者というんだよ。旦那さんが会社を辞めたときに第1号に切り替える届けを出さなければ、国民年金の保険料が未納という処理をされてしまうんだよ。

(※男女が逆の立場の時は夫が第3号被保険者)

息子 年金を受け取れなくなるの？

父 国民年金は最低25年掛けなければ給付を受けられないんだよ。でも、カラ期間制度の枠の中に入っていれば、この主婦は旦那さんが会社勤めをした年数だけ国民年金を受け取ることができるんだよ。

今の法律では、届け出の前々月から2年間分しか納入できない時効制度があり、この主婦の国民年金は旦那さんの勤めた期間+2年分(保険料納入条件)の金額が従来の法律で受け取る年金だったんだよ。

息子 そうだと、わずかしかなんか年金を貰えなくなるね。

父 そうだね。政府は昨年の12月に、保険料を2年分払えば前の未払い分の期間を保険料納付済みとして国民年金にプラスするとの回答を出したんだよ。

息子 それは良かったね。

父 でも、問題があるんだよ。それは次回取り上げることにしよう。

活 動 日 誌

5月22日(日) 母親大会実行委員会

23日(月) 会計監査・第12回三役会議(組合事務所)

24日(火) 第12回執行委員会(組合事務所) うみねこ班会

6月 3日(金) 大会議案印刷・製本・発送

5日(日) 知事選挙投票日

6日(月) 6・9行動(三春屋前) 第13回三役会議

9日(木) 第13回執行委員会(組合事務所)

9日(木) ～11日(土) 平和行進

12日(日) 母親大会実行委員会

13日(月) バースデーカード作成

14日(火) 第23回定期大会

16日(木)～17日(金) 全国年金者組合大会(熱海市)

18日(土) 生健会総会

20日(月) 高齢者大会八戸実行委員会

21日(火) 県本部執行委員会

22日(水) ニュース238号発行

年金者組合三八支部ニュース

第238号 2011年6月22日
発行責任者 高橋 靖昌 (三八支部委員長)
Tel 0178 (43) 8249
〒039-1166 八戸市根城7-7-19



被災組合員に県本部千代谷委員長からお見舞い金が渡される
満場一致！ 楽しみ七分、220名の仲間、千筆の署名

討論から話題2つ

* 公民科館使用が無料に

長年の要求であった公民館等の使用割引が今回実現しました。地労連の自治体要求に取り上げてもらったり、会員の努力の成果です。日ごろの活動や掲げている目的が市民に理解されてきている証明といえます。自信を持って前に進みたいものです。

* たくさんの参加で 高齢者大会の成功を

9月12、13日開催される日本高齢者大会は被災地支援と復興の意味を込めて開催することになりました。実行委員会は、個人負担を最低限に抑えて多くの参加者を組織します。あなたも是非予定に入れてください。宿泊費、バス代、参加費に補助が出ます。3,000円と三回の食事代ぐらいの負担になります。参加申込み受付中

大会は6月14日(火) 長者公民館三階ホールで開かれました。63名の組合員と69人分の委任状で大会は成立しました。一年間の活動を振り返り、向こう一年間の方針を確認しました。高橋委員長と兼田書記長を含む17名の支部役員が選出されました。

大会議長に菊池高晴さんが選出され進行し、高橋執行委員長はいさつの冒頭、この一年間に亡くなられた6人の組合員を偲んで黙祷を捧げました。委員長はいさつの中で、全国で十万人の仲間が実現したこと、仲間を増やし三八支部が2百名を突破したこと、公民館の使用料が無料になったことを話しました。

来賓として県本部千代谷委員長、地労連新潟事務局長、共産党畑中副委員長が連帯の挨拶を述べました。

千代谷委員長から震災の被災者に見舞金が贈られました。

活動報告、決算報告、監査報告、活動方針、予算が一括提案され討論に移りました。

討論には8人が参加しました。・班活動について(佐藤さん)・カラオケについて(向谷地さん)・九条の会について(西野さん)・日本高齢者大会について(内田さん)・独居高齢者の緊急通報システムについて(小倉さん)・公民館利用と班活動について(笹垣さん)・脱原発について(新岡さん)・原発について(松山さん)

討論の後で、議事は全員の拍手で採択されました。役員選挙も定数内立候補ということで、拍手で選出しました。

大会後は、恒例の交流会に移り、和やかに進められました。詳しくは次号でお知らせします。



バースデーカードも登場



盛り上がりすぎたカラオケ編



じっくりと鑑賞出来た作品展



締めは全員が八幡馬を踊った

聞いてよ

存在認知と組合

木下 健次

「存在認知」という言葉をご存じでしょうか。これは自他の存在を認めるということです。例えば、日常の挨拶、人々との触れ合いや交流等の中で自他を認めることです。年金者組合で最近始めたバースデーカードのプレゼントがそれに当たります。

人間にとって、存在が認められることは、衣食住と同じくらい重要なことです。(一人では生きていけない)無視されることは大変つらいことだと言えます。良い点を認めてもらうことはとても意味があることです。その積み重ねが重要です。逆に、無視が積み重なると、無視されるよりマイナスの点でも良いから認められようとなります。(無意識的に)問題行動に走る、犯罪、自傷、最悪は自殺(自己否定)に至ることもあります。

また、自分を自分で認めたり、褒めたり、褒美を与えたりすること(自己肯定)も大切で、生きる力・自信につながります。

自己疎外・分断化・孤立化が進み、自殺や孤独死が社会問題となっています。人と人の健康的なつながり・連帯が求められている状況の中で、お互いが認め合い支え合う年金者組合などの存在がますます重要になっています。